

報道関係者各位

株式会社BCN

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-18-14本郷ダイヤビル6F

TEL 03-4236-5200 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

BCN総研 西尾 治親

<http://ranking.computernews.com/>

## 携帯オーディオの店頭市場動向 フラッシュメモリタイプ市場は、アップル参入により3強体制へ

株式会社BCN（本社：東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男）の市場調査部門であるBCN総研では、BCNランキングデータを基に携帯オーディオ市場の動向についてまとめた。

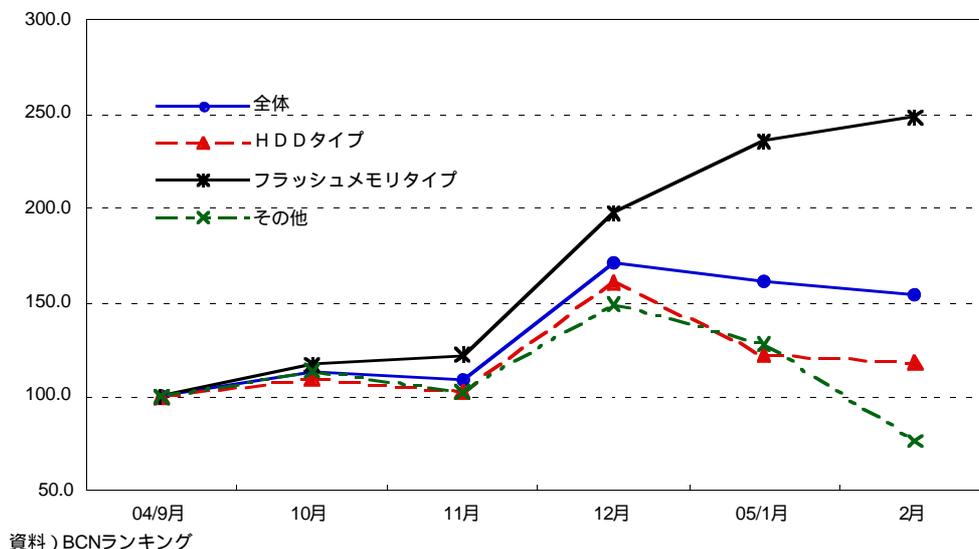
拡大傾向が続く携帯オーディオ市場だが、2005年の年初以降、その市場構造が変化してきている。これまで携帯オーディオ市場を牽引してきたのは、アップルの「iPod」、「iPod mini」に代表されるHDDタイプのものであったが、1月に同社がフラッシュメモリタイプ(カード、USBメモリを含む、以下同じ)の「iPod shuffle」を投入してからは、HDDタイプに代わって、フラッシュメモリタイプが市場で過半数のシェアを占めるに至っている。

携帯オーディオのフラッシュメモリタイプ市場は、Rio Japan、iRiverの2強体制で推移していたが、アップルの参入により、3強体制へと移行した。HDDタイプではアップルが圧倒的なシェアを誇っているが、フラッシュメモリタイプでは、シェアを落としながらも、依然、先行2社が上位をキープしている。ただ、アップルと上位2社との差は縮まってきており、需要が堅調に推移するなか、今後のシェア争いは一段と熱を帯びそうだ。

\* BCN総研は、全国のパソコン専門店、家電販売店17社（アロシステム、エイデン、大塚商会、ギガスケーズデンキ、グッドウィル、さくらや、上新電機、ソフマップ、ZOA、九十九電機、T・ZONEストラテジィ、デオデオ、ニノミヤ、100満ポルト、ビックカメラ、ピーシーデポコーポレーション、ラオックス=50音順）1,533店舗（2005年2月末現在）の日次配信データをデイリーで集信し配信するBCNランキングを公表しています。このデータをもとに、PCリテール市場の動向を分析したニュース配信を行っています。

堅調な需要に支えられ、携帯オーディオ市場は引き続き拡大傾向で推移している。こうしたなか、市場構造には変化が生じており、携帯オーディオのタイプ別では、これまで市場を牽引してきたHDDタイプを上回る勢いで、フラッシュメモリタイプが伸びてきている（図1）。この動きの要因となったのは、05年1月のアップルによる「iPod shuffle」の投入である。これまでもフラッシュメモリタイプの市場は増勢傾向で推移し、携帯オーディオ市場内でのシェアも緩やかながら拡大していた。しかし、アップルの参入により、携帯オーディオ

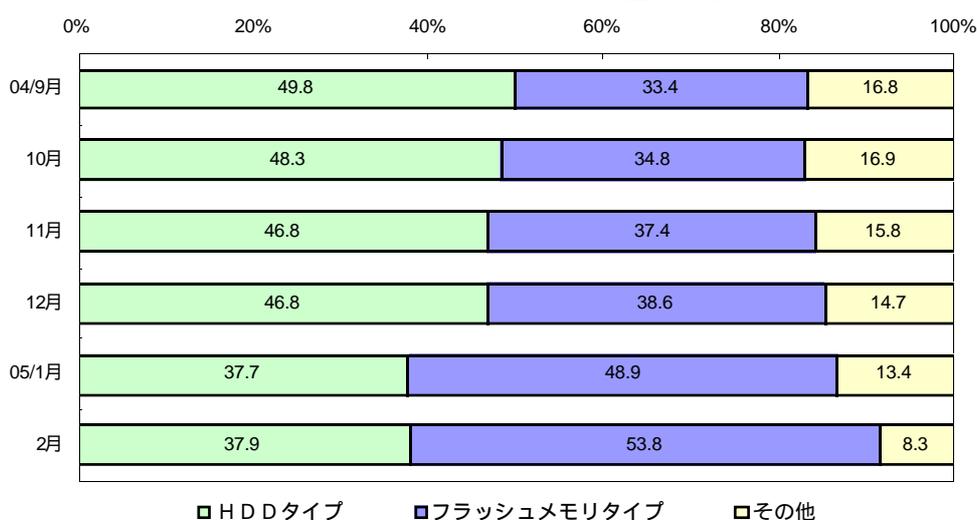
図1 携帯オーディオ市場のタイプ別販売動向の推移  
（販売数量ベース：04年9月=100とした指数）



市場におけるフラッシュメモリタイプのシェアは04年12月の38.6%から05年1月には48.9%に拡大し、2月には53.8%と過半数を占めるに至り、携帯オーディオ市場の中での存在感が急速に増している（図2）

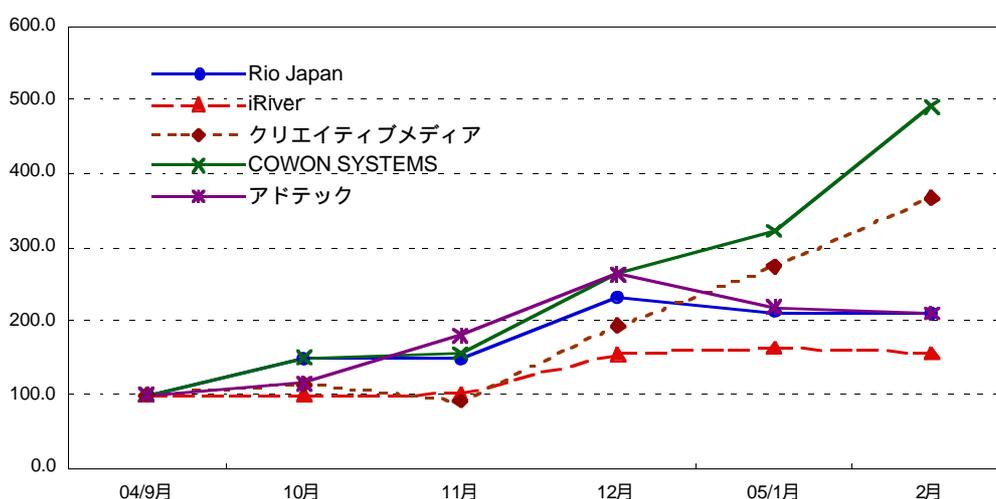
フラッシュメモリタイプの携帯オーディオの主要メーカー別販売動向をみると、04年12月から05年2月までRio Japan、iRiverなどの増勢傾向が鈍化している（図3）04年12月から翌1月にかけては、クリスマス需要の反動減もあるうが、その後2月までの落ち込みについては、アップルのフラッシュメモリタイプ市場参入による競合激化が要因と思われる。

図2 携帯オーディオのタイプ別販売数量構成比の推移



資料) BCNランキング

図3 フラッシュメモリタイプの主要メーカー別販売数量の推移  
(04年9月 = 100とした指数)



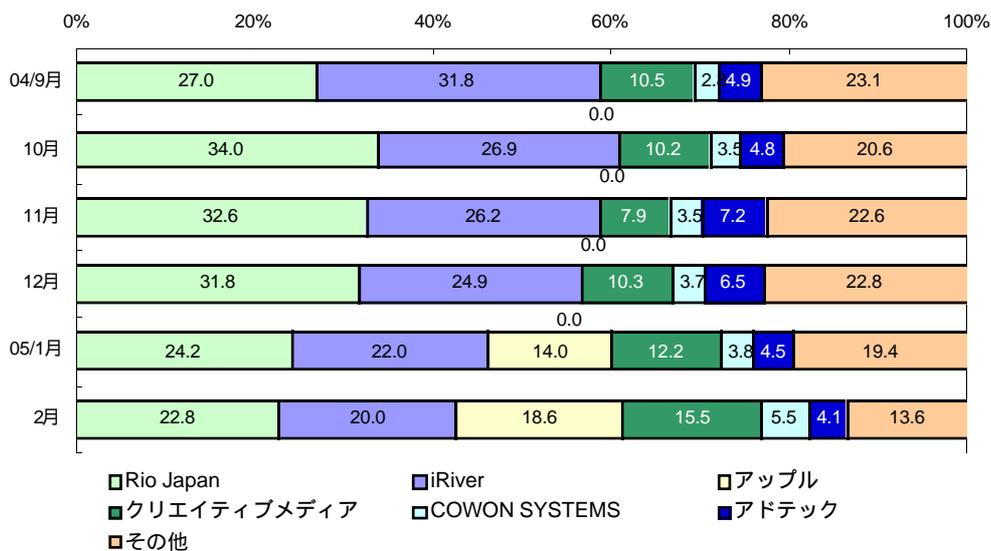
資料) BCNランキング

同様にフラッシュメモリタイプの主要メーカー別販売数量構成比をみると、アップル参入以前の04年12月までは、Rio Japan、iRiverが2社で市場の過半数を占める2強体制となっていたが、05年1月以降では、アップルを含めた3強体制へと移行している（図4）販売店などによると、「iPod shuffleの人気は強く、入荷すると数日で完売となってしまう、品薄の状態が続いている」としている。販売店への製品供給がより潤沢になれば、アップルのシェアは一段と拡大し、HDDタイプ市場同様にアップルが圧倒的シェアを握る可能性も考えられる。

## News Release

アップルの「iPod shuffle 512MB」の平均販売価格は10,400円、「同 1GB」の平均販売価格は16,100円と、他社の同容量の製品に比べ格安となっている。iRiverやクリエイティブメディアなど値下げによる対抗措置を行っているメーカーもみられ、価格面での競争も激化していくことが見込まれる。

図4 フラッシュメモリアイプのメーカー別販売数量構成比の推移



資料) BCNランキング

表1 2005年2月のフラッシュメモリアイプの売れ筋ランキング

順位	メーカー	型番	品名	数量シェア：%	平均販売価格(円)	発売日	容量
1	アップル	M9724J/A	iPod shuffle 512MB	12.77	10,400	2005/01	512MB
2	アップル	M9725J/A	iPod shuffle 1GB	5.81	16,100	2005/01	1GB
3	Rio Japan	RIO SU10 256MB(K)	Rio SU10 256MB ブラック	3.80	9,300	2004/10	256MB
4	iRiver	IFP-890(MR)	IFP-890メタリックレッド	2.50	13,300	2004/05	256MB
5	Rio Japan	RIO SU10 256MB(B)	Rio SU10 256MB ブルー	2.17	9,300	2004/10	256MB
6	iRiver	IFP-890(PW)	IFP-890パールホワイト	2.08	13,200	2004/05	256MB
7	Rio Japan	RIO SU10 256MB(R)	Rio SU10 256MB レッド	2.07	9,300	2004/10	256MB
8	クリエイティブメディア	CMVN200256-WT	Creative MuVo MICRO N200 256MB ホワイトモデル	1.85	10,000	2004/11	256MB
9	Rio Japan	RIO SU10 128MB(K)	Rio SU10 128MB ブラック	1.59	7,400	2004/07	128MB
10	iRiver	IFP-790(DG)	IFP-790ダークグレー	1.49	13,200	2004/09	256MB

資料) BCNランキング

注) 数量シェアはフラッシュメモリアイプのみで算出

本リリースについて、今後メールでの配信をご希望の方がいらっしゃれば、対応させていただきます。

お名前・会社名をメールにてお知らせ下さい。

お問い合わせ先：release@bcn.co.jp